



やる気 根元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 5 号

令和3年9月3日 文責：校長 村井 宏之

「響かせよう 響き合おう」



非常事態宣言が発令される中、一学期がスタートしました。これまで以上に、感染対策をし、感染者を出さないことは難しくても、学校で広げることができないよう取り組んでいきたいと思ひます。

九月一日、子供たちは、みんな元気に登校してきました。なんと「欠席者0」。今年度五日目の全員出席です。夏休みは、思うように遊べなかったのでしょうか、学校で仲間とお話したり、遊んだり、学習したりすることが、楽しい様子です。

始業式の校長講話では、オリンピック選手の様子を示し、話をしました。金メダルを取った選手も、失敗して涙を流す選手も、ここまでの道のり・努力があつてのものです。だから、見るものに感動を与えるのだと思ひます。子供たちには、オリンピック選手のようにはいかないかもしれませんが、自分が大切にしていることに一生懸命に取り組み、成功しても、失敗しても、自信をもって、また前に進める人になつてほしいと思ひます。

また、鳴鼓小の合言葉「響かせよう 響き合おう」を確認しました。響かせ、響き合わせるのには「声」と「心」です。わたしは、子供たちに、

- ・ 声が出せる子になつてほしい。
 - ・ 自分の考えや気持ちを 自分の言葉で話せる子になつてほしい。
 - ・ 周りの人の気持ちを感じたり、気付いたりして、響き合える子になつてほしい。
- と願っています。

声を響かせる

そのために、「あいさつ」「返事」はこれまで以上に求め、徹底していきます。加えて、理由や根拠を添えて、話ができるよう指導、支援していきます。ご家庭でも、子供たちが話す機会を大切にしてあげてください。その機会を奪つことなく、時間がかかってもしっかりと話をさせ、聴くことを心がけていただければと思ひます。

心を響き合わせる

周りの人の気持ちや願いを感じて、響き合える子になつてほしい。「いいね！」「いっしょにやろう！」「おいでー！」「だいじょうぶ！」「子供たちの一生懸命や頑張りの、やさしさが響き合つていけば、鳴鼓小は今より、もっと優しく、元気で居心地の良い学校になると信じています。

家庭と地域、学校が思いを一つにして、子供たちに関わつていきたいと思います。よろしくお願ひします。

全国学力学習状況調査の結果について

全国学力学習状況調査の結果が発表されましたので、お知らせします。六年生には、来週中に、個人の結果を配付します。鳴鼓小学校の状況をお伝えすると、国語、算数ともに全国平均を上回りました。

国語では、「読むこと」や「書くこと」が高く、「漢字の書き取り」に課題がありました。また、算数においては、「思考・判断・表現」が高く、領域では「変化と関係」に課題がありました。全体的には、良好な結果ではありましたが、問題ごとに見ていくと正答率の低い問題もありましたので、課題を捉え、六年生については、残りの七か月で中学校でも生きる基礎と活用を身に付けさせていきます。また、他学年についても同様に、授業と家庭学習の充実を図り、さらなる学力向上を図っていききたいと思ひます。

児童質問紙調査の回答状況もお知らせします。鳴鼓小の六年生は、自己肯定感が高く、学校は楽しいと感じている児童が多いことがわかりました。

「自分にはよいところがある」という問いに肯定的に回答した児童は、全国平均八一・二％に対して、鳴鼓小は八六・七％でした。また、「学校に行くのは楽しいか」という問いに対して、肯定的に回答した児童は全国平均八三・四％に対して、鳴鼓小は九七・八％と高く、そのうち「当てはまると」強く肯定した児童は全国平均四七・九％に対して、鳴鼓小は六一・二％と大きく上回りました。まず何より、学校が子供たちの居場所になっていること、子供たちが自分自身を認めることができていることをうれしく思います。

しかし、「将来の夢や目標をもっているか」という問いに肯定的に回答した児童が、全国平均八〇・三％に対して、鳴鼓小は六四・四％でした。子供たちは、「今」を一生懸命に、そして楽しく生きています。ですが、「未来」について十分に考えたり、希望をもったりすることができていないのかもしれない。キャリア教育の大切さが叫ばれています。鳴鼓小でもさらなるキャリア教育の充実を図っていきたいと思います。もう一つ気になった問いがあります。それは、「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができるか」という問いです。全国平均七〇・六％に対して、鳴鼓小は六一・二％でした。

八％の差ではありませんが、学校として重点として取り組んできたことだけに、残念です。改めて、このことが、本校の課題であることがわかりました。ぶれることなく「声」と「心」が響き、響き合う学校を実現できるように取り組んでいきます。

九月の主な行事

- 四日(土) PTA除草作業 中止
- 六日(月) ～ 九日(木)
 - 夏休み作品展(玄関ホール)
 - 「保護者への公開」十六時二十分～十七時
- 七日(火) 委員会活動
- 十三日(月) ～ 十五日(水)
 - 授業参観・懇談会 中止
- 十三日(月) ～ 十九日(日)
 - メディアOFF週間
- 十六日(木) 避難訓練
- 二十一日(土) ～ 三十日(月)
 - 秋の全国交通安全運動
- 二十二日(火) クラブ活動
- 二十四日(金) なかよし集会
- 二十八日(火) 代表委員会

修学旅行は延期します

九月三十日・十月一日に、佐世保・長崎を目的地として予定していた修学旅行は、現在の感染状況から、十二月に延期することになりました。十二月には、安心して、楽しい修学旅行が実現できると信じています。



一学期の主な行事(十月以降)

- 十月**
 - 十三日(水)・十四日(木) 宿泊学習(五年生)
 - 三十一日(日) なつみっ子発表会(十一月一日 代休)
 - 二十二日(金) 時津北小研究発表会(給食後下校)
- 十一月**
 - 五日(金) 時津東小研究発表会(給食後下校)
 - 十六日(火) 授業参観・懇談会(一・三年)
 - 十七日(水) 授業参観・懇談会(二・五年)
 - 十八日(木) 授業参観・懇談会(四・六年)
 - 二十一日(日) 町民ロードレース大会(中止)
- 十二月**
 - 六日(月) 五校時日課(～十日)
 - 十日(金) 人権集会
 - 二十四日(金) 終業式



新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために

現在、長崎はステージ5にあり、非常事態が発令されています。学校としては、感染者を出さないことではなく、学校で広げないことが大切だと考えています。そこで、次のことについて、必ず守っていただきますようお願いいたします。

※登校前の検温、健康観察を確実にお願いします。

※児童及び同居家族に、発熱等の風邪症状がある場合は症状が治まるまで登校を控えてください。